
第3回経営協議会 議事要録

| | |
|-----|---|
| 日 時 | 平成25年9月30日(月) 13時28分～14時30分 |
| 場 所 | 特別会議室(本部棟2階) |
| 出席者 | 田中議長, 西園委員, 山下委員, 茶島委員, 古川委員, 成川委員, 柿内委員, 齋藤委員, 坂田委員, 村田委員 (泉委員, 佐野委員は欠席) |
| 陪席者 | 森田監事 |

議事に先立ち、田中議長から、第3回経営協議会開催に当たっての挨拶があった。

続いて、田中議長から、経営企画本部長の8月1日付けの異動に伴い、「国立大学法人鳴門教育大学経営協議会規則」第2条第3号委員として、新任の古川経営企画本部長を指名した旨の説明の後、古川委員から挨拶があった。

次に、田中議長から、本学を取り巻く状況等について説明があった。

議 事

○ 審議事項

(1) 早期退職募集制度の導入等について

田中議長から、資料1「早期退職募集制度の導入等について(案)」に基づき、早期退職募集制度の導入の経緯、概要(国家公務員の場合)、本学の対応、改正内容等について説明があった。

続いて、茶島理事から補足説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。

なお、本制度に係る運用方針等については、次回以降に報告する旨の説明があった。

(2) 役員の期末特別手当支給基準の改正について

田中議長から、資料2「役員の期末特別手当支給基準の改正について(案)」に基づき、経緯及び改正内容の概要について説明があった。

続いて、茶島理事から補足説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。

(3) その他

特になし

○ 報告事項

(1) 平成24事業年度に係る業務の実績に関する国立大学法人評価委員会のヒアリングについて

田中議長から、口頭により、8月1日(木)に文部科学省において行われた国立大学法人評価委員会のヒアリングの概要について報告があった。

<学長説明内容>

○中期目標を踏まえ重点的に取り組んだ事項

- ・教育の質保証をより確かなものにするためのカリキュラムの検証と改善
 - ・学校現場の課題に即応した先端的教育実践研究の推進
 - ・学生のニーズにそった体系的かつきめ細かな就職指導の推進
 - ・社会のニーズをふまえた戦略的・効果的な教育資源の配分
 - ・社会のニーズをふまえた学生の学習支援と教育環境の整備
 - 前年度評価結果における指摘事項への対応状況
 - ・専門職学位課程の定員充足に向けた取組
 - 戦略性が高く意欲的な目標・計画
 - ・教員養成モデルコア・カリキュラムの開発研究
 - ・予防教育科学の推進
- <ヒアリング内容>
- モデルコア・カリキュラムの小学校教科専門科目の教科書編成について
 - 予防教育の利点と限界（課題）について
 - 予防教育科学センター教員の専門について
 - 専門職学位課程の定員充足について
 - 教員就職率を高くしている取組について
 - 長期履修学生支援オフィスをセンターに格上げした理由及びオフィスとの違いについて
 - 「教育等に関するアンケート」の分析結果及び結果に伴う事務配置の対応について
 - 環境保全活動を活性化するための内部監査員の業務内容について
 - 個人情報漏洩に伴い講じた措置及び改善策について
 - パソコン本体に個人情報は登録されているのか
 - 学外者が大学内に入ってきやすい環境なのか
 - 女性教員の比率について・男女共同参画の取組について・構内託児サービスについて

(2) 附属学校教員に対する給与減額支給措置の改正について

田中議長から、資料3「附属学校教員に対する給与減額支給措置の改正について」に基づき、附属学校教員に対する給与減額支給措置の改正について、徳島県条例「職員の給与の特例に関する条例」の改正に伴い、本学附属学校教員は、徳島県教育委員会との人事交流を行っている関係上、徳島県の「職員の給与の特例に関する条例」における削減率を適用していることから、本学附属学校教員に係る給与特例措置もそれに準じて改正することとする旨の報告があった。

続いて、茶島理事から、引き下げ率等について補足説明があった。

(3) 平成26年度大学院前期入学者選抜試験状況等について

田中議長から、口頭により、大学院前期入学者選抜試験を8月22日（木）・23日（金）に実施した旨の報告があった。

続いて、山下理事から、資料4「大学院入学者選抜試験における志願者数・受験者数・合格者数・入学者数等状況」に基づき、受験者数等について報告があった。

(4) その他

特になし

田中議長から、次回の経営協議会は11月27日（水）10時30分からの開催を予定している旨の説明があり、閉会となった。